平成２４年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

（整理番号） 064	**提案機関名**	かながわ西湘いちじく運営委員会

要望問題名　いちじく畑における株枯病について

要望問題の内容　【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等）】

株枯病発生の園地がある。収穫量に影響し、園地が菌の汚染により新規植え付けても、感染し生育不良となる。対策の検討をお願いしたい。

また、圃場での台木(イスキアブラック)による検討も実施しているので、指導および台木の有効性の調査をお願いしたい。

解決希望年限	(①1年以内)　②2～3年以内　③4～5年以内　④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	(①農業技術センター)　②畜産技術所　③水産技術センター ④自然環境保全センター

備　考

※　ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	農業技術センター	**担当部所**	果樹花き研究部

対応区分	①実施　②実施中　③継続検討　④実施済　(⑤調査指導対応)　⑥現地対応　⑦実施不可

試験研究課題名　（①、②、④の場合）

対応の内容等

イチジクの株枯れ病に関しましては、大阪府環境農林水産総合研究所・栽培園芸グループの研究成果として抵抗性台木が選抜され、足柄地区事務所からの要請により、選抜された抵抗性台木「イスキアブラック」の分譲依頼、導入を進めました（平成 20 年1月）。今後は、罹病圃場での抵抗性試験に関して、足柄地区事務所とともに現地調査に協力いたします。

また、現在農林水産省の実用技術開発事業により共同研究を進めている課題の中に（愛知県担当）、イチジクの株枯れ病対策に関連する課題がございますので、研究成果が得られた際は、直ちに情報提供させていただきます。

解決予定年限	①1年以内　②2～3年以内　③4～5年以内　④5～10年以内

備　考